

## 市政懇話会「環境先進都市」部会（第6回）議事概要

日 時：平成22年12月7日（火）14：00～14：30

場 所：鳥取市役所本庁舎4階第3会議室

出席者：【委員】下石義忠部会長、谷尾洋介副部会長、池長綾子委員、池原良行委員、手島秀光委員、八村輝夫委員、三谷信子委員、吉村あけみ委員

【鳥取市】環境下水道部加藤部長、林務水産課井上課長、生活環境課山本補佐、都市環境課宮本課長

【事務局】枅谷

### 《意見交換》

#### 1 山白川の整備について

#### ○委員

- ・山白川については、以前より何度も提案があり、検討されたが、費用の問題や工事上の問題もあり、前進していない。
- ・山白川沿いは、通勤通学や、夜間の歩行者の安全上に問題があり、人身事故が起きてからでは遅い。
- ・この辺りで方向性をきっちりと決め、予算を確保して進めないといけない。今はほったらかしのような状況である。
- ・市長からも、モナークが足湯を作ってくれと言われているが、歩道のないような所に足湯は作れないと言っている。
- ・県と力いっぱい協議してもらい、市民や県外者にも印象に残るような姿にしてもらいたい。
- ・実際に事故も2回ほど発生し、亡くなられた方もいるような状態である。

#### ●環境下水道部加藤部長

- ・現在直接担当しているわけではないが、山白川の経過を知っていたので、前回少しお話をさせていただいた。
- ・担当課長が出席しているので、現在の状況をお話させていただく。

#### ●都市環境課宮本課長

- ・山白川については、今話もあったが、今までにいろいろな検討がなされたが、これらの検討案はすべて実現することなく、現在に至っているというのが現状である。
- ・山白川の改修がなかなか進まないということから、県でポンプを設置して、大雨時には排水するというような案が県より提案されている。
- ・これは、どこで排水するかというと、山白川の一番上流で、新袋川にあたる場所であるが、富安1丁目の富安公園のところである。
- ・本市としては、現在、山白川の北にかけて覆いをかけ、河川の上を歩道にして使おうという1案と、河川はそのまま、路肩を歩行者空間として整備するという2案で検

討を進めているところである。

- ・ 県の方では2案を、市の方では1案で整備を進めたいとして、協議を重ねている。

#### ○委員

- ・ 市の方は1案を推しているのか。

#### ●都市環境課宮本課長

- ・ そのとおりである。ただ、周辺の地域住民の方などのお話をいただきながら、詳細については検討していきたいと考えている。
- ・ 両方の案の違いについてイメージ図で御説明するが、これはあくまでもイメージであり、決定ではない。
- ・ 1案は、河川の上を歩道として使おうとする案。弥生町から郵便局までの河川を覆い、歩道化する案である。
- ・ この案は、横から出てくる車の問題があり、地域の方や公安委員会などと協議する必要がある。
- ・ 2案については、山白川に部分的に蓋をして、両サイドに歩道空間を確保しようとする案である。
- ・ これらの案については、当然、この後、地元の皆さんに御説明する中で、いろいろと御意見が出てくるものと思っているが、基本的には、この2案で検討を進めていきたいと考えている。
- ・ ただ、これらの案にもいろいろとハードルがある。
- ・ 先ほども言ったように、車をどうするのか、今橋がかかっているところをどう渡すのか、真ん中の歩行者空間と車道との関係など。
- ・ これらについて、一つずつ地元の方などと協議を進めながら解決していきたいと考えている。

#### ○委員

- ・ この案であれば、N T Tの関係も問題ないのではないか。

#### ●都市環境課宮本課長

- ・ そのとおり。山白川の下には、上下水道やN T T回線などライフラインがぎっしりと混在しており、整備が難しいのが状況である。

#### ○委員

- ・ ここに緑を入れるようなことは考慮しないのか。市もまちに緑を増やそうと言っているが。

#### ●都市環境課宮本課長

- ・ 地元との協議も必要であり、これから検討していくところである。

#### ○委員

- ・いずれにせよ、このまま放置せず、安全を考慮し、早めに取り組んで欲しい。
- ・前には、せせらぎ空間を創出するという案もあったが。

●都市環境課宮本課長

- ・構造物を壊す必要があり、検討の結果、実現は困難であるという結果になった。

○委員

- ・川の真ん中を歩道にするというのは、全国的にも珍しいのではないか。

●都市環境課宮本課長

- ・新しい発想である。
- ・それと、もう一つ、山白川は、郵便局の裏手の辺で、沢井手という川と合流している。この川の流量も結構あり、水をポンプで上げて、上の空間を使おうかというのが今の案である。

○委員

- ・山白川の流量はどのような現状か。流れが悪いのか。
- ・普段から流れているのであれば、繁華街でもあり、防火体制についてはどうか思ったが。

●都市環境課宮本課長

- ・普段、あまり水は流れていない状況である。

○委員

- ・市議会でも問題になったと思うが、それでも進んでない現状を考えると、我々が意見を言っても進まないような気もするが。

●都市環境課宮本課長

- ・皆さんからの意見を積極的に出していただき、後押ししていただけるとありがたいと思っている。

○委員

- ・ポンプ設備は、20億とか30億円ぐらいかかるのか。

●都市環境課宮本課長

- ・上流で量を減らすというようなポンプであれば、そこまではかからないと思う。

○部会長

- ・今回の計画をたたき台にして早く取組を進めないといけない。

●都市環境課宮本課長

- ・いろいろな所で、このような提案をさせていただき、地元の方の様々な意見を伺いながら、理解をいただきたいと思っている。
- ・さっき話がありましたように、緑はないのかとか、安全性はどうかというような話もあると思う。

## 《意見交換》

### 2 「環境先進都市」部会意見・提言書について

#### ○部会長

- ・その他部会の意見はよろしいか。

#### ○委員

- ・湖山池の話がでており、今回、部会の意見・提言書にも出してもらうが、湖山池という1点のみの問題としてとらえるのではなく、例えば、海であったり、湖山川なども含めてお話しいただきたい。
- ・湖山池だけの位置付けになると、また違った方向に行ってしまうので、湖山川や海の方も並行して考えていただきたい。これは提案である。

#### ●環境下水道部加藤部長

- ・湖山池は、去年までは100人会などでいろいろ対策を検討してきた経過がある。
- ・今年は、市長から知事に汽水湖化に向けた申し入れを行った。
- ・そして、少し切り口を変えて、市と県が一緒になって改めて考えを整備していこうということで、湖山池会議というものを発足させ、現在までに3回ほど会議を開催した。
- ・従来から実施している湖山池へ塩分を入れる実証実験などは、県の方が主体で行っているが、ソフト面で鳥取市民がどのような考えをしているのかということで、今月になってから、アンケート調査を始めているところである。
- ・湖山池周辺で千人、鳥取市全体で2千人ということで、合計3千人くらいのアンケート調査となる。
- ・このアンケート調査をある程度参考にしながら今後の方針を検討したいということで、準備を進めているところである。
- ・それと、吉村委員よりちょうどいい写真を提供いただいたところであるが、今年はヒシの発生がすごかった。
- ・従来は、湖山池に流れ込んでくる川の河口だけはヒシの刈り取りを行っていたが、それではもう間に合わないということで、県の事業費や市の補正予算を使用して、ヒシの刈り取りの機械を導入し、大々的に刈り取りを行った。
- ・新聞にも掲載されていたが、刈った部分についてはそれなりの効果があったが、切った切りかすが下に沈み、前からいた手長エビが獲れなくなったということで、湖山池漁協さんの方からもお叱りをいただいたところである。
- ・来年以降は、その辺りを参考にしながら、やり方も変えていかなければいけないと思っている。
- ・先ほど申し上げたアンケート調査なども、1か月程したら結果が集まってくるので、

整理を行い、今後進め方を検討したいと考えているところである。

#### ○委員

- ・もう1件、多鯰ヶ池で、船を使い電流を流して外来魚の駆除を行ったということがあったが、湖山池でそのようなことをやる予定はあるか。

#### ●林務水産課井上課長

- ・湖山池でそのような作業を行う予定は今のところない。
- ・現在は、外来魚の駆除は漁協にお願いしており、定置網で実施をいただいているところである。ブルーギルをメインに駆除している。

#### ○委員

- ・吉岡温泉で「菱飯」を完成させたとの新聞記事をみた。有識者も湖山池のヒシをどんどん商品化していくのがいいのではないかというような提言もされており、この先が楽しみである。

#### ●環境下水道部加藤部長

- ・食べることができるヒシと、小さいとか味がほとんどないなどで食べることができないヒシもあるようである。
- ・今言われたのは、昔ながらのイモのようにおいしいヒシだと思う。
- ・そのようなヒシばかり増えてくれるといいが。

#### ○委員

- ・市民公園のハスのところは、鬼ヒシとって、食べることでできないヒシである。沖の方のヒシは、茹でてご飯にして食べてもいい。
- ・以前、湖山池をヒシのゾーンやハスのゾーンに分け、トロッコや食堂を整備し、上から観賞できるような形にしてはどうかと提言したことがある。
- ・1つ1つ着実に進めていけばいいが。
- ・ヒシもゾーンの中で繁殖させ、売り出して、事業化できるようなことを考えてみてもいいかもしれない。

#### ●環境下水道部加藤部長

- ・ヒシ自体は悪いものではないが、繁茂しすぎると困る。

#### ○委員

- ・以前、湖山池のヒシを全国に広めようとして、NHKの取材の段取りをしていたが、ちょうど西部地震が起こって、話が流れてしまったことがある。
- ・ヒシは、お雛様に出す菱餅の起源でもあり、子孫繁栄という意味で用いられてきた。それぐらい生命力が強い。

#### ○部会長

- ・時間になったが、その他何かあるか。
- ・それでは、本日の修正案に従って、全体会での発表をさせていただく。
- ・本日はありがとうございました。

以 上